

2021 年度第 11 回理事会(臨時)



2022 年度バレーボール男子日本代表チーム・龍神 NIPPON の登録メンバーが決定しました。龍神 NIPPON で 2017 年から 2021 年までコーチを務め、本シーズンから指揮を執るフィリップ・ブラン監督は、新たな船出に初出場 15 人を含む 35 人を選出しました。2 年後に控えたパリオリンピック出場を目指して、新生・龍神 NIPPON は始動します。

[2022 年度龍神 NIPPON メンバー](#)

[龍神 NIPPON チームスケジュール](#)

2021 年 3 月 22 日に開催された第 11 回理事会(臨時)の概要をお知らせします。

<決議事項>

●会長の選定について

3 月 17 日の理事会で、新理事候補検討委員会の提案が承認された。また翌日 18 日の臨時評議員会で同内容が承認され、本日臨時理事会にて会長を選定する運びとなった。

新理事は会長を見据えた人選だったため、新理事の川合俊一氏を代表理事会長として推薦する。会長に就任する際には、一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟およびトヨタ自動車ビーチバレーボール部監督は退任予定である。

専務理事、業務執行理事該当者の推薦には至らなかったため、現在の業務執行理事 2 人の役割分担により補完したいと考えたうえで、事務局長(村上氏)、事務局次長(灰西氏)の役職とし、また業務執行理事会に代わるものとして「運営企画会議」を設置し、会長、副会長、理事若干名、業務執行理事が参加する予定である。理事の残り 2 枠については、新体制にて適切な人材を配置することが効果的という判断に至った。またその他の外部人材登用は調整中。本人の意向が確認しきれていないこともあり、現状で具体名を出すことができない。

会長選任、事務局長指名以外の代行については、そのまま任を解かず 4 月の重要な使用人の指名にあわせて変更する。

＜川合氏からの、会長に就任した際の抱負＞

顔見知りも多く安心している。当初、自身が会長候補ではなく、どのような方が会長にふさわしいか候補者やサポートとなりうる方の名前をあげていた。その際に強い思いを語っていたことが候補への推薦につながったのではないかと。話を聞けば聞くほど大変な組織で、やることはたくさんある。ただし事務方はしっかりして安心している。メンバーが力を発揮する組織になれば向上していくと思う。また上に立つメンバーがしっかりすれば、過去の松平会長時代などのような、よい組織になることもできる。理事の方もしっかりしており、きちんとしていける組織だと思う。以前はJVAが他競技からアドバイスを求められる立場だった。一度信用を失った組織だが、信頼を回復していきたい。就任の暁には皆さんの力を借りて良い組織にしていきたい。

＜川合氏の会長就任に際してのコメント＞

日本ビーチバレーボール連盟で運営を経験してきた。信頼できるメンバーにそれぞれ担当してもらいたい。専門家を揃えていると思っているので信頼してお任せしたい。自ら考え行動できる組織になればいい。足りない部分は、ガバナンスやコンプライアンスの部分。トヨタ自動車に所属して、色々なことで事前に危険を回避することを実行してきた。組織として重要なことのため、各部門忙しいとは思いますが、定期的にミーティングをしながら徹底していきたい。失敗はあると思うが、極力なくすようにしたい。ただ失敗を恐れてチャレンジしない組織にはしたくない。なにか問題があれば該当部署だけでなく他部署にも展開し、全体でカバーできるような形を作りたい。今回選任された背景には、ガバナンス、コンプライアンスを守ることが一番求められていると感じる。またやるべきことはたくさんあるが、JVAには発信力が足りないと思う。スター選手をメディアに出し、競技を知らない人もファンになってもらえるようにしたい。そのためにも国内での代表戦を開催し、なるべく中継していただけるようにしたい。強化をしっかりとしながら露出を図りたい。これまではなにかあれば叩かれる懸念があり、広報も心細かったと思うが、戦略をもって実行できる広報を作りたい。また必ずしも黒字にしなければならないわけではないが、大きな赤字は避けたい。会社に直接アプローチするなど色々な方に力を貸してもらえるように、また協力してくれた方にどれだけお返しできているかを考えたい。収入拡大・ガバナンス・コンプライアンスの立て直しが三本柱だと思う。しっかりしたメンバーが多いため、細かい点は任せながら運営したい。

※議事進行を交代するために一時休憩を挟み、第2号議案から川合新会長が議長として進行することとなった。

●役員の新任の決定について

氏名	新職務	旧職務
川合俊一	会長（代表理事）	—
河本宏子	副会長	会長代行（代表理事）
村上成司	業務執行理事 事務局長 大会運営事業本部 本部長	業務執行理事 事務局長代行 大会運営事業本部 本部長

※灰西業務執行理事は当面の間、事務局次長として「管理部門」を所掌し、中期経営計画の策定、組織体制・規程管理の整理を担当する。

●役員報酬について

川合会長の役員報酬については、常勤役員の報酬月額最高額である「第 11 号 月額 70 万円（年額 840 万円）」で提案したい。

従来はフルタイムの会長職にあてていたが、危機下にある会長職を引き受けていただいたことをうけ、十二分に力を発揮していただくためにフルタイムの有無に関わらず最高額を提案するもの。川合新会長からは、様々な役割を兼ねるものの、できる限り時間をつくり JVA に出勤し、業務に従事される。

※「役員の報酬規程」第 5 条 別表 1 に常勤役員の報酬月額の基準が示されている。

●臨時評議員会の開催及び目的事項について

2022 年度臨時評議員会を次の日時に開催するものとし、その目的事項（議題）として、以下の決議事項 1 件とする提案があった。

1. 日 時： 2022 年 4 月 15 日（金）15：00 ～ 17：00
2. 場 所： JVA を開催場所とする WEB 会議
3. 決議事項 （1）評議員候補者の推薦決定について

<報告事項>

●スキルマップについて

理事のスキルマップ策定について報告がなされ、全理事から川合新会長就任に際して自己紹介が行われた。

企業では株主総会で開示するような情報であるため、今後はバレーボール界でも活用できるようにしたい。また今回は監事の皆様は含めなかったが、企業では監事のような方もスキルマップに含めているケースもある。必要に応じて検討したい。個人情報もあり現時点では内部資料として活用したい。新体制の検討のなかで、残り 2 枠の理事や来年 6 月の改選に向けた検討などに参考にしてもらいたい。

以上

発行：公益財団法人日本バレーボール協会

発行人：事務局長 村上成司

電話：03-5786-2100 FAX：03-5786-2109

E-mail：generalaffairs@jva.or.jp